

森は水のふるさと



しづくちゃんと たず 水のふるさとを訪ねてみよう!

森



森に降った雨水が
川を通ってダムに流れいくよ。

ダム



ダムは上流から流れてくる
水をたくわえ、
下流へ流す水の量を調節する
お仕事をしているの。



森はとても大切な
はたらきをしているの。

雨



ここは浄水場といって、
川から送られてきた水を飲めるように
きれいにしているの。

浄水場

取水堰



ここは取水堰。
川の水をせきとめて、
ポンプで浄水場に送っているのよ。



みんなのお家で
使われているお水は、
森から届くのよ。

森のはたらきを見てみよう! ▶

森のはたらきを見てみよう！

わたしたちが使っている水道の水は、もとをたどれば森に降った雨なの。森は、人が造ったダムと同じようなはたらきをすることから、“緑のダム”とも呼ばれているのよ。

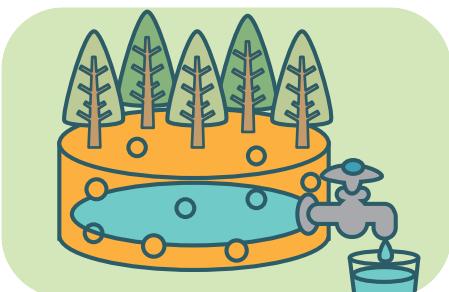


緑のダムってどういう意味？



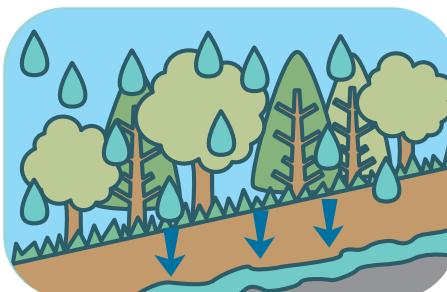
森にはこんなはたらきもあるよ！

●森は水を貯えます



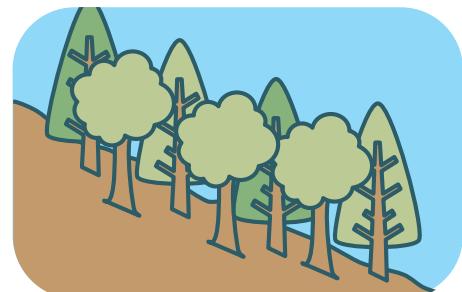
森の土の中には、スポンジのような細かい小さなすき間がたくさんあります。このため、降った雨を土の中にしみこませたり、地下水として貯え、大雨や日照りに関係なく少しずつ流れ出すようにする働きがあります。

●森は水をきれいにします



森の土の中にしみ込んだ雨水は、土や岩のすき間を通していくうちに、ゴミが取り除かれ、岩の成分が溶け込んで、おいしい水になって川に流れこみます。

●森は山崩れを防ぎます



森の土の中では、木々が太い根や細い根をはって土砂をおさえ、雨が降っても山崩れや落石を防ぎます。また、森の土はしみこんだ雨をゆっくりと少しずつ川に流し、下流の洪水を防ぎます。